

平成29年度 教育委員会事務局長「政策宣言」中間報告

教育委員会事務局長 稲垣和成

○ 平成29年度重要事業

事業名	質が高く信頼される教育の実践
目標	基礎学力と学習習慣を定着させるため、小・中学校で補充学習を中心とした「学び応援塾」を実施します。また、外国語活動や英語授業の充実を図るため、電子黒板付きプロジェクターを小・中学校に配備します。このほか、不登校対策の一つとしてリアルタイム授業などのICTを活用した事業を行います。
進捗状況	学び応援塾は小学校4校で実施しています。中学校は全校で夏休み期間中に実施しました。また、電子黒板付きプロジェクターは小学校に15台、中学校に14台配備しました。 不登校対策として、ICTを活用した個別指導を実施し、学級復帰を促しています。
今後の対応	学力向上対策や不登校対策を継続的に進めるとともに、外国語活動の充実に努めます。

事業名	教育環境の整備
目標	片口小学校特別教室棟、歌の森小学校及び小杉南中学校校舎棟の大規模改造工事を実施するほか、塚原小学校、大島小学校及び射北中学校グラウンドの改修工事に取り組みます。また、大門中学校校舎棟等の長寿命化改良工事に向けて実施計画書を作成します。
進捗状況	各工事は順調に進捗しています。グラウンド改修工事は、射北中学校で一部供用しているほか、塚原、大島小学校も間もなく供用できる見通しです。 大門中学校の長寿命化改良工事は、実施計画書の年度内作成に向けて、現在取り組んでいます。
今後の対応	引き続き、安全に配慮するとともに、関係者と十分な連絡調整を図りながら工事の進捗に努めます。

事業名	スポーツの振興
目標	海王丸パークや新湊大橋を走る「富山マラソン2017」、日本一楽しいヨットレースと言われる「タモリカップ2017」など、スポーツイベントを通じて本市の魅力を全国に積極的に発信します。 また、トップスポーツと地域スポーツの好循環を促し、市民スポーツの推進を図るため、スポーツ推進コーディネーターを配置します。
進捗状況	これまで実施したスポーツイベントには県内外から多くの方の参加をいただき、スポーツを通じた本市の魅力アップとともに本市を全国に発信できました。

	スポーツコーディネーターについては、現在配置に向けて募集しています。
今後の対応	引き続き、スポーツを通じた市の魅力発信を行うとともに、関係諸団体、スポーツコーディネーター等と連携を図り、スポーツ人口の増加やスポーツイベントの充実に努めます。